

森住年第 451 号
令和 6 年 8 月 30 日

北海道知事 鈴木 直道 様

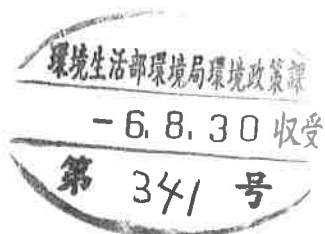
森町長 岡 嶋 康 輔
(公印省略)

環境影響評価方法書に係る意見について (回答)

令和 6 年 7 月 23 日付け環境第 469 号により照会のありました標題の件について、下記のとおり回答いたします。

記

- 1 意見対象図書 (仮称) 森町風力発電事業環境影響評価方法書
- 2 意見 別紙のとおり



森町住民生活課住民年金係
係長 渡邊 裕美
TEL : 01374・7・1084 (課直通)

(別紙)

(1) 住民等への情報提供

事業計画を進めるにあたっては、住民等へ積極的な情報提供と丁寧な説明を行い、十分に理解を得るとともに、地域の特性や住民等の意見を踏まえ、適切に対応していただきたい。

(2) 周辺環境への配慮

周辺環境へ最大限配慮した環境保全措置を講じるなど、必要に応じて追加的に調査を行うなど、適切に対応していただきたい。

また、森林伐採したことによる土砂災害や火山災害時の土石流などの発生リスクについて、予測及び評価をしていただきたい。

更に、砂原地区は全域が水道未普及地域であり、飲料水を地下水でまかなっているため、水質等に変化がないよう万全の措置を講じていただきたい。

(3) 騒音及び振動

事業実施区域周辺の民家の的確な把握に努め、風況の変化を十分に考慮しながら騒音及び超低周波音による環境影響の低減、回避に最善の措置を講じていただきたい。また、工事用資器材等の搬出入における振動についても走行ルート周辺の住民の生活環境の保全に万全の措置を講じていただきたい。

(4) 動植物及び生態系

動植物の分布状況及び生態系を現地調査等によりの確に把握し、重要な種及び注目すべき生育地、生育地への影響が生じることのないよう万全の措置を講じていただきたい。特に鳥類の生息や移動経路の阻害等の影響が懸念されるため、当該事業の実施により与える影響についても、適切な調査をし、予測及び評価をしていただきたい。

(5) 景観

地域住民及び観光客にとって、駒ヶ岳を望む景色は壮大で地域のシンボルとして、非常に親しまれている。本事業実施によって、眺望が大きく変化する可能性があり、フォトモンタージュ等を作成の上、予測及び評価の結果を地域住民に説明し、十分な理解を得られるよう、対応してもらいたい。

(6) その他

環境影響評価方法書について、出された意見の 43 件の内容を最大限考慮していただきたい。